

執筆者紹介（執筆順）

中根 広秋（なかね・ひろあき）

西南学院中学校・高等学校第4代校長。1979年3月、西南学院高等学校に国語科教諭として就任。中学校・高等学校教諭、中学校・高等学校副校長、高等学校教頭を経て現職。『西南学院百年史』中高部会会長。

伊原 幹治（いはら・かんじ）

九州大学教育学部を経て、1975年4月に西南学院高等学校社会科教諭に就任。2014年3月まで西南学院中学校・高等学校校長。『西南学院百年史』編纂委員。

古澤 嘉生（ふるさわ・かせい）

西南学院大学名誉教授、元西南学院大学神学部教授。同大学文学部英文学科（1953年）、文学部神学科（1955年）卒業。1958年10月同大学文学部神学科教員に就任し、2000年3月定年退職。チャペルクワイア指揮者（1959～2009）、大学チャペル・オルガン奏者、パイプオルガン設置委員長を務める。

赤司 友徳（あかし・ともり）

九州大学文学部人文学科卒業後、同大学院人文科学府歴史空間論専攻博士後期課程を経て、2014年より九州大学医学歴史館学芸員。

高松 千博（たかまつ・ちひろ）

1975年3月に西南学院大学法学部を卒業後、西南学院事務局に就職。2006年3月にNPO活動のため退職後、2012年4月から西南学院100周年事業推進室嘱託職員として、主に『西南学院百年史』編纂の業務に携わっている。

カレン J. シャフナー（Karen June Schaffner）

2014年12月より西南学院大学第10代学長。1984年6月にアメリカ南部バプテスト派宣教師として来日し、1987年4月より西南学院大学文学部国際文化学科講師に就任。同大学国際文化学部教授。2003年8月、宣教師辞任。